

あなたの暮らしのそばに

広報 みはら

海水浴シーズンの到来を前に、佐木島・須ノ上海岸で行なわれた海岸清掃。地元住民や企業、日本海洋少年団の皆さんなど、参加者全員で漂着したごみや海草を集め、砂浜をきれいにしました(6/26 リフレッシュ瀬戸内 鷺浦町須波)

力を合わせて
海岸をきれいに



第41回三原やっさ祭り.....	2
●もう先送りできない!公共施設の更新問題①.....	7
●瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会からのお知らせ.....	8
●自分の身体を健康診査で知ろう.....	12
●イベント情報.....	20

8

平成28(2016)年
第137号



第41回

やまがら

踊り・イベント

花火・イベント

8/12(金) 13(土) 14(日)



- A B C** 踊り出発場所
- 審査場所
- 手話通訳
- 要約筆記スクリーン
- 臨時無料駐車場
- ごみ分別コーナー
- リユースカップ回収所
- おむつ替え・授乳スペース
- 有料駐車場

踊りコース
12日(金)・13日(土)

規制区域 車両通行禁止
踊りコース 12日(金) 17:00~22:00
13日(土) 15:30~23:00

※交通規制区域内での無人航空機(ドローンなど)の使用は禁止です。使用した場合、祭りは中止となります。

メインステージ(三原駅前市民広場)で行われる主なイベントを紹介します

※時間や内容は変更になる場合があります。

1日目

12日金
13時
～22時



みかん

RCCラジオ
バリシャキNOW
スペシャルinやっさ祭り
13時～

RCCラジオの人気番組の公開収録。今年には吉木りさとみかんさんが出演します。



吉木りさ

ご当地キャラクター武将隊による
三原城築城450年前祝い
18時20分～18時40分



2015ゆるキャラグランプリ優勝
浜松市マスコットキャラクター
出世大名家康くん ほか



19時～ 創作やっさ踊り
正調やっさ踊り



やっさだるまん
ご存じます。



メインステージ
司会



三原 みずえ
(1日目)



金田和恵
(2日目)



大窪 シゲキ
(1・2日目)

2日目

13日土
10時
～22時

4500人総踊り ～やっさレッドプロジェクト～
17時25分～17時40分

メイン会場周辺の踊りコースで参加者4500人による総踊りを行います。踊りの最後には全員で「赤いうちわ」を掲げ、駅前を真っ赤に染めて来年の三原城築城450年を盛大に前祝いします。

※参加するには「赤いうちわ」が必要です。踊りコースへは赤いうちわを持っている人のみ入ることができます。

※当日はスタッフの指示に従い、熱中症などに十分注意してください。



「赤いうちわ」を配布します

4500人総踊りの参加に必要な「赤いうちわ」を無料配布します。うちわには三原市出身の大人気妖怪アニメの監督ウシロ シンジさんプロデュースによるキャラクターがデザインされています。カープグッズ抽選会の抽選番号が入っています。(限定5000本配布)

とき 12日(金) 17時～18時、13日(土) 14時～17時
ところ 三原駅前市民広場 特設ブース

ビートボックス/YouTuber Daichi(ダイチ)

17時10分～



Daichi

平成2年、福岡県出身。10歳から独学でビートボックスを始める。

18歳の時、自宅で撮った動画をYouTubeにアップし、全世界から注目を浴びる。

現在、YouTubeチャンネル登録者数は80万人、トータル総再生回数は2億回を超える。

4500人総踊り参加者限定
カープグッズ抽選会
17時～17時10分

4500人総踊りの参加者にカープグッズを大放し! 運がよければ有名選手のサイン入りグッズをゲットできるかも。楽しく踊って今シーズン絶好調のカープグッズを手に入れよう。

※参加するには「赤いうちわ」が必要です。



16時～ 子どもやっさ踊り
18時～ 正調やっさ踊り

花火の打ち上げは20時～20時45分。
 やっさ花火フェスタ会場はJR糸崎駅から徒歩10分、
 三原駅から徒歩30分です。

3日目

14日(日)
 13時
 ~18時

駅前メイン
 ステージ

JAZZ フェスタ in 三原やっさ

- ・占部貴大 トリオ
- ・J. J. Combo
- ・阿吹トリオ
- ・Endemic For Jazz From Fukuyama
- ・ポポロ ジュニアスイング
 ジャズ オーケストラ
- ・スイングローズライト



西日本最大級の2尺玉花火が打ち上げられます やっさ花火フェスタ

第41回三原やっさ祭りは、やっさ花火フェスタ
 でファイナレを迎えます。

見どころは**中西国最大級の2尺玉**。海上から上
 空740mまで打ち上がり、幅約500mの大輪
 の華を咲かせます。

3尺10号玉の水中花火も迫力満点。大玉28発を
 含む約**5000発**の花火が織りなす壮観な眺めを
 堪能してください。

※2尺玉の打ち上げは20時40分ごろを予定してい
 ます。

交通規制に協力してください

会場周辺などでは、混雑に応
 じて交通規制などを行うことが
 あります。警備員の指示に従っ
 てください。

糸崎神社前 尾道糸崎港松浜地区 車両進入禁止 15時～21時

※花火観覧場のゲートは、17
 時に開場致します。17時以
 前のご入場は出来ませんの
 で、ご了承ください。

※航泊禁止区域内は、尾道糸崎
 港長が許可した船舶を除き、
 一般船舶の航行及び停泊は禁
 止されます。花火打ち上げ場
 所の南西側は、旅客定期航路
 がありますので、海上からの
 花火大会観覧は、ご遠慮くだ
 さい。花火大会の最新の情報
 は、やっさ祭りのホームペ
 ージでご確認ください。

※会場付近は、駐車スペースが
 ございませんので、JR等公共
 交通機関をご利用ください。

※花火会場以外でのご観覧は、
 大変危険ですので、ご遠慮く
 ださい。



- ゲート ● P 駐車場 (15:00～23:00)
- トイレ ● ゴミ箱 ● 屋台
- 交通規制区域 (17:00～21:45)
- 観覧エリア (17:00～21:45)
- 有料観覧席 ● 地域住民のみ進入可
- 立入禁止区域

※交通規制区域内での無人航
 空機 (ドローン等) の使用は
 禁止です。(使用した場合、花
 火は中止となります。)

花火会場のご案内

8月14日(日) 17:00 ~ 21:45



船上花火観覧とサンセットクルーズ

とき 14日(日) 18時30分～
 ところ 集合:三原港 港湾ビル
 内容 船上からの花火観賞
 定員 160人(申し込み先着順)
 参加費 6,000円(弁当付き)、小学生未満1,000円(弁当なし)
 申し込み先 うきしろロビー(☎0848・67・5877)



つ連れ弾き

祭りの開幕を告げる三味線の音色が響き渡ります。
 とき 12日(金) 6時～7時
 ところ 東町→隆景広場→浮城広場、西町→隆景広場→浮城広場

食べて飲んで遊べる

やっさ屋台村・みはらグルメ横丁

とき 12日(金) 17時～21時30分
 13日(土) 16時～21時30分
 14日(日) 12時～21時30分



※みはらグルメ横丁は12日(金)・13日(土)のみ。
 ところ 浮城広場(JR三原駅前)

マリンロード 帝人通り
ふるさと食堂
やっさ夜市

とき 12日(金) 17時～22時、13日(土) 16時～22時

やっさ祭りてくてく早朝ガイド

とき 13日(土) 8時30分～10時
 ところ 集合:隆景広場
 コース 三原城天主台や妙正寺などを巡るガイドウォーク
 参加費 500円
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

喫煙は指定場所で。ポイ捨ては禁止です

やっさ祭りの開催エリアは、喫煙制限区域に指定されています。喫煙は灰皿の設置してある指定場所で行なってください。

市内全域では空き缶や吸い殻などのポイ捨てが禁止されています。ゴミは各自で持ち帰り、誰もが楽しめるきれいなやっさ祭りにしましょう。

問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6194)

ふわふわドーム「ミハラッキー」

子どもたちが遊べる巨大なふわふわドーム。思いっきり遊んで、跳ねて！子どもたちもハッピー！

とき 12日(金) 12時～19時、13日(土) 10時～19時
 ところ 三原駅前市民広場
 入場料 300円



問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

安全で楽しいやっさ祭りへ

- 来場はできるだけ、公共交通機関を利用してください。
- 規制によって、車の出入りができなくなる駐車場がありますので、注意してください。
- 会場では、混雑に応じて交通規制を行うことがあります。警備員の指示に従ってください。

☎三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内)

☎0848・62・6155 ㊚0848・62・5900

🌐http://www.yassa.net/

やっさ祭りゴミゼロ大作戦

「捨てる」から「使う」カップに

その1 ゴミの持ち帰り

その2 マイ箸 リユースカップの利用

生ビールカップを①100円が(預かり金)返ってくる

皆さんのご協力をお願いします
 箸のレンタル、マイ箸の販売もあります！
 ※詳細はゴミへらし隊エコレンジャーのホームページ
 (http://ecoranger.jimdo.com/) で確認してください。



やっさ祭りへはバスで

8月12・13・14日のバスダイヤ

13日(土)は臨時バスを増発します

12日(金)・13日(土)
15時30分以降



●バスの発着場所が変わります
12日(金)・13日(土)15時30分以降は、バスの発着場所がJR三原駅からA・B場所に変わります。
なお、木原・深町方面は、棧橋前停留所A発、棧橋前停留所A着です。その他の方面はB発・着です。

A 発・着のバスダイヤ

木原・糸崎方面

	上福地	登山口	糸崎神社		棧橋前発(14日は駅前発)
朝	—	15:32	15:38	朝	16:00(城町經由登山口)
//	—	16:24	16:30	//	16:25(日赤前經由上福地)
//	16:51	—	16:57	//	17:45(〃)
//	18:11	—	18:17	//	18:40(日赤前經由登山口)
//	—	19:04	19:10	//	19:45(〃)
朝	—	—	—	朝	□21:20(城町經由登山口)

深町・中之町方面

	深下組	如水館	別所		棧橋前発(14日は駅前発)
朝	△14:40	14:50	14:55	朝	△15:10
朝	—	△15:35	15:40	朝	△15:50
朝	—	△16:20	16:25	朝	★16:10
//	★16:00	16:10	16:15	//	△16:30
//	—	★16:50	16:55	//	★16:40
//	△16:50	17:00	17:05	//	17:10
//	★17:00	17:10	17:15	//	★17:40
//	—	△17:40	17:45	//	△17:50
//	★18:00	18:10	18:15	//	★18:10
//	△18:10	18:20	18:25	//	△18:30
//	—	★18:40	18:45	//	★18:40
//	—	△19:00	19:05	//	19:10
//	★19:00	19:10	19:15	//	★19:45
//	△19:30	19:40	19:45	//	□21:20(深下組)
朝	—	★20:10	20:15	朝	—

- ▲ = 日曜日は運休
- △ = 土・日曜日のみ運行
- ★ = 土・日曜日は運休
- = 13日(土)の臨時増発

- 芸 = 芸陽バス
- 中 = 中国バス
- 朝 = 朝鉄バス

☎芸陽バス(三原営業所) ☎0848・62・6241
 ☎中国バス(尾道営業所) ☎0848・48・2211
 ☎朝鉄バス(三原営業所) ☎0848・85・0315

B 発・着のバスダイヤ

八幡方面

	垣内		棧橋前発(14日は駅前発)
朝	15:42	朝	△14:55(本庄)
//	△16:19	//	★16:05(室町甲山)
//	★16:26	//	★16:55(室町甲山)
//	★17:46	//	17:36(室町甲山)
//	△18:16	//	★18:35(林崎甲山)
//	★18:24	//	△19:29(室町甲山)
//	★19:19	//	★20:05(林崎甲山)
			□21:20(本庄備橋)

幸崎・須波方面

	久津公民館	すなみ荘	宮沖五丁目		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	15:30	15:42	15:55	芸	15:58(竹原・中通)
//	▲16:38	16:50	17:03	//	▲16:48(久津公民館)
//	17:35	17:47	18:00	//	▲17:44(竹原・中通)
//	▲17:56	18:08	18:21	//	18:25(すなみ荘)
//	—	18:55	19:08	//	19:08(久津公民館)
//	▲19:52	20:04	20:17	//	20:37(すなみ荘)
					□20:37(すなみ荘)
					□21:20(久津公民館)

大学・西野・宮浦方面

	西小前	北住宅	西野	大学		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	15:07	—	15:09	15:19	芸	15:55(北住宅經由大学)
//	15:59	16:04	16:06	16:17	//	16:40(西野經由大学)
//	16:44	—	16:46	16:56	//	17:40(北住宅經由大学)
//	17:44	17:49	17:51	18:02	//	▲18:28(西野經由大学)
//	▲18:32	—	18:34	18:44	//	△18:45(〃)
//	△18:49	—	18:51	19:01	//	▲19:23(〃)
//	▲19:27	—	19:29	19:39	//	□19:23(〃)
//	★20:20	—	20:22	20:32	//	★20:16(〃)
						□21:20(北住宅經由大学)

高坂・小坂(竹ノ橋)方面(西野經由)

	竹ノ橋	西野		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	16:27	16:35	芸	▲17:36(西野經由竹ノ橋)
//	—	—	//	18:37(〃)

高坂・小坂(竹ノ橋)方面(団地經由)

	真良	竹ノ橋	団地上		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	16:06	16:09	—	芸	16:00(団地經由小坂)
//	—	—	17:07	//	▲16:40(団地經由本郷)
//	—	▲17:53	18:02	//	17:08(団地經由高坂)
//	—	18:54	19:03	//	18:10(〃)
					▲19:46(団地經由小坂)
					□19:46(〃)
					□21:20(団地經由高坂)

小泉方面

	あやめヶ丘	甲原橋	田野浦小		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	15:14	15:21	15:37	芸	16:10(本郷(あやめ))
//	16:56	17:03	17:19	//	16:28(小泉(あやめ))
//	18:01	18:08	18:24	//	17:38(〃)
					18:42(〃)
					▲19:25(甲原橋)
					□19:25(〃)
					★20:02(小泉(あやめ))
					□21:20(〃)

田野浦(青葉台)方面

	青葉台	田野浦小	宮浦中央		棧橋前発(14日は駅前発)
芸	15:50	15:55	16:01	芸	16:15
//	16:40	16:45	16:51	//	17:06
//	17:31	17:36	17:42	//	17:40
//	18:05	18:10	18:16	//	18:23
//	18:48	18:53	18:59	//	19:28
					★20:37
					□20:37
					□21:20



広島空港エアポートリムジン

	棧橋前発(14日は駅前発)		棧橋前着(14日は駅前着)
朝	15:21	朝	15:48
//	16:46	//	16:58
//	17:51	//	18:23
//	19:21	//	19:53
//	20:26	//	20:53
			21:58

※祭り期間中のバス時刻表はうきしろロビー(JR三原駅構内)で配布しています。

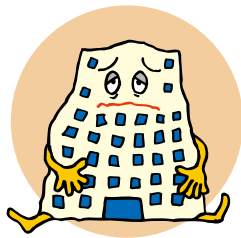
市では、学校や公民館、市営住宅などの公共施設の維持・管理や、改修・建替えなどを行う費用が、次の世代の大きな負担とならないよう、将来を見据えて公共施設を最適に配置するため、三原市公共施設等総合管理計画を策定しました。この計画を策定した経緯や内容について、全3回のシリーズでお知らせします。

全国の自治体が直面する公共施設の更新問題

施設の老朽化

1950～70年代の高度経済成長期以降、全国の自治体では人口の増加や市民ニーズの高まりに合わせ、多くの公共施設が集中的に整備されました。

これらの施設は現在、建設から30年以上が経過し、老朽化が進んでいます。施設が古くなれば、安全に使うために多くの費用がかかり、いずれは一斉に更新する時期が来ます。



公共施設の老朽化が原因の事故も起こっています。近年発生した建物の天井やトンネル内設備の崩落による死亡事故は、施設の老朽化対策の必要性を認識させるきっかけになりました。

人口減少と少子高齢化

日本の人口は2004年をピーク

に、今後100年間で8千万人も減少し、約100年前の明治時代後期の水準にまで落ち込むと推計されています。このような人口減少は、過去に例のない極めて急激なものです。(図1)

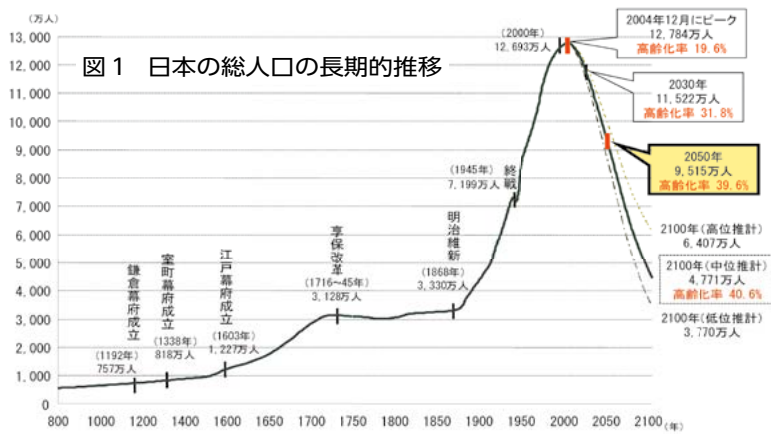
生産年齢人口(15～65歳未満)が減れば税金などが減り、高齢化による介護や医療など福祉関連費用の増大で、地方自治体の財政はさらに厳しさを増すことが予想されます。その結果、必要な施設であっても、良好な状態で維持することすら難しくなります。

更新費用の増大

高度経済成長期以降に集中的に建てられた施設は今後、老朽化によって一斉に建替えの時期が来ます。

国によると、今ある建物や道路、下水道などを更新するだけでも、これまでの2.6倍の費用がかかるため、新しい施設を整備する余裕がなくなるとされています。(図2)

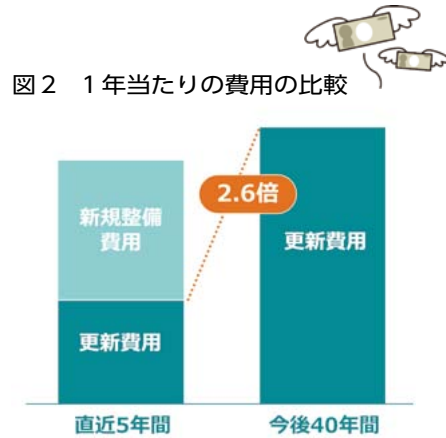
今後、厳しさを増す財政のもと、今ある全ての施設を更新することは困難



出典：国土交通省『「国土の長期展望」中間とりまとめ』(平成23年)

です。こうした中、施設だけでなく、住民生活に必要な公共サービスをどう維持していくかが大きな課題となっています。

これらの理由からも分かるように、公共施設の維持・更新は全国のどの自治体も抱えている大きな課題です。市では、こうした問題に向き合い、市の実情も踏まえ、将来の世代に大きな負担を残すことのないよう、公共施設あり方を定めた公共施設等総合管理計画を策定しました。



次回は、「三原市の現状」についてお知らせします。

経営企画課
0848・676009

三原市の公共施設の “これから”を考える講演会

27日(土) 13時30分～15時30分

ところ 中央公民館

内容 ①講演「次世代に繋ぐ公共施設マネジメントのススメ」／一般財団法人建築保全センター次長池澤龍三さん②公共施設等総合管理計画の説明／市経営企画課

定員 150人

※希望者は直接、会場へ。



▲池澤龍三さん



瀬戸内三原 築城450年事業 市民活動チャレンジ事業を募集します

平成29年に三原城が築城450年を迎えるに当たり、来年2月～11月をメイン期間として瀬戸内三原 築城450年事業を実施します。この事業の機運の醸成と盛り上がりにつながる市民活動チャレンジ事業を募集します。

対象事業 次の要件を全て満たす事業

- ① 申請団体が自主的に企画・実施する
- ② 今年11月から来年11月までに実施される
- ③ 表1の実行指針と内容に合致する
- ④ 事業終了後も継続的な取り組みが期待でき、まちづくりに寄与できる

対象団体 次の①②の要件を満たす団体

- ① 5人以上で組織し、半数以上が市内在住・在勤・在学である
- ② 組織運営の規約などがあり、将来も継続して活動する予定である

※その他にも要件があります。詳しくは募集要項で確認してください。

補助額 上限5万円/1事業

※対象経費からその他の補助金額を差し引いた額を上限とします。

申請回数 1回/1事業

選考・結果通知 審査会で内容を審査し、11月上旬に通知

申請方法 10月31日(月)までに、持参または郵送で申請書(提出先、市ホームページ)に留意に必要書類を添えて瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会へ

☎瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会
〒723-0014 城町二丁目2番1号
0848-610450

瀬戸内三原 築城450年事業の キャッチフレーズが決まりました

瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会では、築城450年事業をより身近に親しみやすく感じてもらうためキャッチフレーズを募集しました。応募総数927点の中から、厳正な審査の結果、次のとおり決定しました。



やさだるマンを
応援してください!!



ゆるキャラ®グランプリに
出場しています

やさだるマンがゆるキャラ®グランプリ2016にエントリーしています。1日1票の投票をお願いします。

投票期限 10月24日(月)18時まで

投票方法 ゆるキャラ®
グランプリ2016ホームページから



表1 瀬戸内三原 築城450年事業の実行指針と内容(抜粋)

実行指針	内容
三原の歴史や文化を観よう、魅せよう	①三原の礎を築いた小早川隆景の残した魅力 三原城を築き、三原繁栄の礎を築いた人物である小早川隆景と三原に残した財産に光を当てる。
	②明治から高度経済成長期を支えた三原の魅力 山陽鉄道・山陽新幹線の開通、三原沖の埋め立て、大規模工場の立地から新たな工業団地の造成などの歴史、その中で培われた文化や生活の財産に光を当てる。
	③三原の歴史や文化の魅力 市内全域の歴史・文化遺産、スポーツをはじめとする三原の文化についての魅力に光を当てる。
瀬戸内三原を観よう、魅せよう	①三原のまちの魅力 古い町家、寺社仏閣、城下町の魅力づくり、観光看板整備などまちの魅力を高め、光を当てる。
	②三原の食(ごちそう)の魅力 「タコのまち、三原」に加え、スイーツをはじめとする三原の食(ごちそう)の魅力に光を当てる。
	③三原の眺望の魅力 瀬戸内の絶景、佛通寺、三景園、佐木島など四季折々の美しい景色の魅力に光を当てる。
三原の「ひと」を観よう、魅せよう	①市民に三原の魅力を伝達 市民が三原のファンになり、市外の人たちに自慢できるようになるための情報を伝える。
	②市民による観光の魅力創り活動を応援 市民による観光の魅力創り活動を応援できる体制を整え、専門家のアドバイスを受ける仕組みを作りサポートする。
	③市民の活動を発信 活躍する人を紹介したり、個々のイベントや事業をメディアを中心とした媒体を活用して発信し、一緒に誘客を図る。

市民の皆さんも利用できます

▶ やっさだるマンの 着ぐるみ

市民の皆さんと築城450年事業を盛り上げていくため、やっさだるマンの着ぐるみを貸し出しています。

対象 地域の祭り、築城450年事業に関連するイベント、教育・保育に関する行事など

※結婚式やパーティー、企業の非営利活動などは相談してください。

使用料 無料

申し込み 電話で空き状況を確認し、申請書(提出先、市ホームページに用意)に行事の内容が分かる物を添えて瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会へ

※受け取り・運搬・返却は使用者が責任を持って行なってください。

※運搬には軽バンやワゴン車など大きな荷物を積める車が必要です。

※マニュアル(提出先、市ホームページに用意)の使用上の注意を厳守してください。

▶ 甲冑やのぼり旗

市民の皆さんに甲冑などを有料で貸し出しています。甲冑を着て戦国武将の気分を味わいませんか。

対象 イベントなどを開催する団体

種類(貸し出し可能数)・使用料 ①大将(1領) 5,000円②副将(2領)各5,000円③侍大将(5領)各4,000円④のぼり旗・陣幕などの備品 100円~500円

※1領(袴・白小袖・地下足袋・さらしを含む)の料金です。

※着付けは申請団体が行なってください。着付け解説DVDを無料で貸し出します。

申し込み 希望日の5日前までに、申請書(提出先、市ホームページに用意)を瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会へ



キャッチフレーズは今後、チラシやポスターなど事業の宣伝活動に使用します。
【最優秀作品】
小西秀さん(三原市)、たまちゃんさん(兵庫県)
※最優秀作品は2人の作品を選考し、補作しました。
【優秀賞】
須山恵美さん(神奈川県)、松原一郎さん(新潟県)、万福さん(東京都)

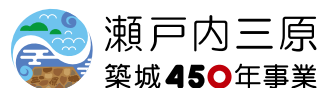
きてみて三原! 石の上にも450年



みんなで三原城築城450年を盛り上げよう
イラストやロゴが無料で使用できます

やっさだるマンのイラスト、瀬戸内三原 築城450年事業のロゴマークは、市民の皆さんや企業などに広く事業を周知していただくため、無料で提供しています。チラシや商品パッケージなどに印刷することもできます。
種類 ①ロゴマーク(3種類)②やっさだるマンのイラスト(16種類)
※キャラクターのイメージを損なう変更はできません。
申請方法 持参または郵送で申請書

(提出先、市ホームページに用意)を瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会へ
※使用には一定の条件があります。詳しくは使用規程(提出先、市ホームページに用意)で確認してください。



子育て世代支援の ワンストップサービス 拠点を開設

市は先月1日、妊娠・出産から就学前まで、継続して子育て世代の支援を行なう子育て世代包括支援センターすくすくを開設しました。

すくすくでは、子育て世代が悩みや不安を抱え込まず子育てできるように、保健師、保育士、助産師、家庭児童相談員などの専門職が常駐し、さまざまな相談に応じています。

出産や子育ての不安を軽減する妊婦を対象としたマタニティスクール、産後の母体トラブルを緩和するセルフケア教室なども開催し、妊娠から出産、子育て期まで各段階に合わせたサポートも行なっています。



▲開設を祝い、天満祥典市長と梅本秀明市議会議員が看板を除幕しました

開所式では、社会福祉法人の協力によって制作された木製の看板が披露され、市内の保育園児が合唱で開所を祝いました。

すくすくでは、祖父母を対象とした育児教室なども開催し、子育て世代が安心して子育てできる環境の整備を進めていきます。

☎子育て世代包括支援センター
すくすく
☎0848・67・6217

築城450年の盛り上げへ 市役所にたる型と城型の 募金箱を設置

市や関係団体で組織する瀬戸内三原築城450年事業推進協議会(勝村善博会長)は先月1日から、築城450年事業を市民の皆さんと一緒に盛り上げるため、市役所本庁と各支所に募金箱を設置しています。

本庁1階には株式会社酔心山根本店から提供を受けた酒だるで制作した募金箱、各支所1階には三原城の天守台をモチーフにした城型の募金箱を設置しました。本庁のたる型募金箱後ろの柱には、小早川隆景やよっさだるマンを描いた、事業をPRするラッピングを施しました。
集まった募金は、築城450年事業

に関連した活動を行なう市民活動団体の支援などに使わせていただきます。
来月2月にメイン期間のスタートを控えた築城450年事業を市を挙げて盛り上げていくため、市民の皆さんのご協力をお願いします。



▲市役所本庁にたる型、各支所に城型の募金箱を設置しました

☎築城450年事業推進担当室
☎0848・61・0450

県立広島大学 助成事業の研究成果を 発表

市は先月7日、県立広島大学研究開発助成事業の成果発表会を開催しました。

この事業は県立広島大学の研究者が所有する知的資源を活用し、地域活性化や地域課題の解決が期待できる事業の研究開発に対して助成するものです。

今年度は、葉草の成分分析と栽培技術、動物介在活動による身体的・心理的効果の研究などについて、成果が発表されました。

「三原発『The Zenセラピー』」の開発に向けたシーズ調査」と題した研究では、保健福祉学部理学療法学科の長谷川 正哉准教授が、住民組織「もみじの郷」と連携し、佛通寺とその周辺環境を利用した心身健康増進プログラムの実用化を検討。佛通寺周辺でのノルディック・ウォーキング、座禅体験会を実施し、健康増進の可能性を調査しました。

市では今後も県立広島大学と連携し、地域課題の解決や地域活性化につながる事業の実現に継続して取り組みます。



▲県立広島大学の教授らが研究開発助成事業の成果を発表しました

☎経営企画課
☎0848・67・6270



平成27年度 市民の声の集約結果

「市民の声」は皆さんの貴重な意見を市政に反映させていく提案・提言事業です。

昨年度に寄せられた市民の声の内容をお知らせします。

市民の声524件

昨年度、皆さんから寄せられた市民の声は、492通524件でした。

声の内容

寄せられた声の分野別件数とその主なものは次のとおりです。(件数が多い順に掲載)

● **道路・交通**
道路の管理・改良について
道路の舗装・補修について
72件

● **まちづくり**
駅前を活用について
16件

● **観光・産業**
観光振興について
築城450年事業について
63件

● **職員・窓口**
窓口対応への苦情について
21件

● **環境・衛生**
水路や河川の管理について
動物の飼い方などについて
ごみの収集について
31件

● **防災・交通安全**
カーブミラーなどの安全設備の設置について
交通マナーについて
15件

● **その他**
市庁舎整備について
13件

● **広報・広聴**
市民の声の回答について
広報誌について
42件

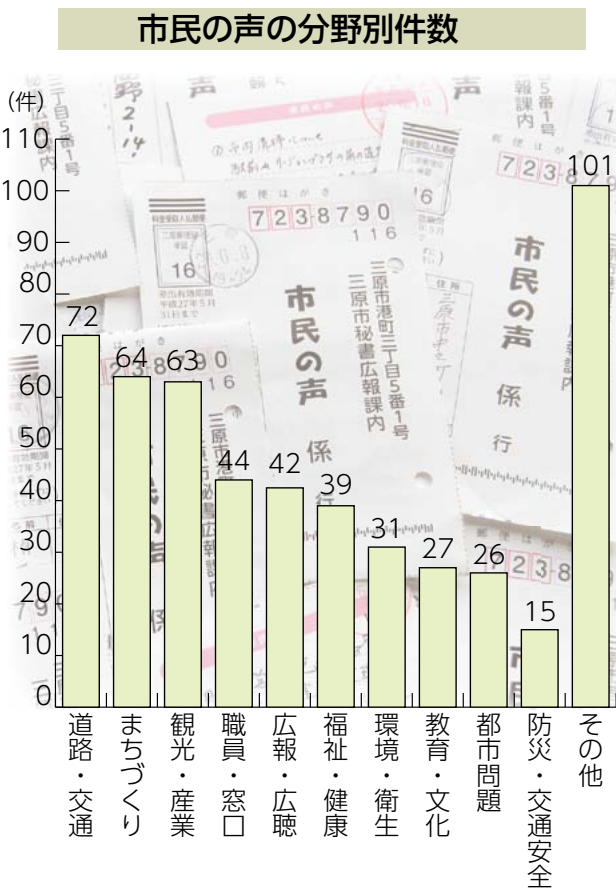
● **福祉・健康**
子育て支援について
高齢者福祉について
39件

● **教育・文化**
図書館について
文化財について
学校の施設について
27件

● **都市問題**
公園の設備について
26件



▲古紙回収ボックスの改良



市政に関する皆さんの意見や提案を寄せてください

総務広報課

〒723-8601 港町三丁目5番1号

☎0848・67・6007

FAX 0848・67・4984

✉ info@city.mihara.hiroshima.jp



▲センターラインの引き直し



自分の身体を健康診査で知ろう

市では、職場などで健康診査(健診)を受ける機会のない人を対象に、基本健診やがん検診を実施しています。年に1回は健診を受けて、生活改善や早期治療につなげましょう。

健診の受け方

①地域集団健診(三原・本郷会場)

とき	ところ	定員
10月5日(水)～8日(土)	本郷生涯学習センター	各200人
10月11日(火)	鷺浦コミュニティセンター	60人
10月12日(水)	幸崎コミュニティセンター	各120人
10月13日(木)	糸崎コミュニティセンター	
10月14日(金)	人権文化センター(長谷一丁目)	
10月17日(月)～20日(木)	リージョンプラザ	各200人

受付時間 8時30分～10時30分

※鷺浦コミュニティセンターは9時～10時30分です。

健診項目・料金 表1のとおり

申し込み 8月31日(水)(消印有効)までに、申込書(13ページにとじ込み)を郵送するか電話で保健福祉課へ

※栄養士による食生活相談、歯科衛生士による歯科相談を実施しています。

※鷺浦コミュニティセンターでは乳がん・子宮がん検診はありません。

②医療機関での個別健診

とき 来年3月31日(金)まで

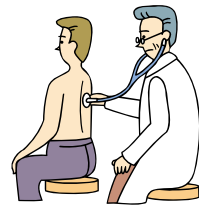
健診項目・料金 表1のとおり

実施医療機関 市内外48カ所

※実施医療機関一覧は広報みはら5月号11ページに掲載しています。

申し込み 受診希望日の7日前までに実施医療機関へ

※胃カメラ・肺低線量CT検査が受診できます。詳しくは問い合わせてください。



③休日健診

とき 来年3月までの月1回

※8月は8月21日(日)、9月は9月11日(日)に実施します。

ところ 三原市医師会病院(宮浦一丁目)

受付時間 8時30分～9時

健診項目・料金 表1のとおり

※胃カメラ(胃がん検診)、低線量CT(肺がん検診)は実施しません。

定員 各30人(申し込み先着順)

申し込み先 三原市医師会病院 ☎0848・67・7030

☎保健福祉課

☎0848・67・6053

表1 健診項目・料金

健診項目	対象 (年齢は来年3月末現在)	回数	料金	
			①地域集団健診	②医療機関での個別健診③休日健診
胃がん検診	バリウム 胃カメラ		1,000円	1,700円
			実施なし	②3,000円
大腸がん検診	40歳以上の人	年度に1回	600円	
肺がん検診			レントゲン 低線量CT	200円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	年度に1回	800円	
乳がん検診 (視触診)	20歳～39歳の女性	年度に1回	無料 (市が契約している検診内容以外で、医師が必要と認めた検査を実施したときは、有料になります)	
	40歳以上の女性 (元号が偶数年生まれ)	2年に1回		
乳がん検診 (視触診+マンモグラフィ)	40歳以上の女性 (元号が奇数年生まれ)	2年に1回		
子宮頸がん検診 (内診・細胞診)	20歳以上の女性	年度に1回		
B型・C型肝炎ウイルス検診	40歳以上でこれまで受けたことのない人	生涯に1回	700円	1,100円または1,700円
基本健診 (血液検査・内科診察など)	20歳～39歳の人	年度に1回	700円	
	20歳以上の生活保護世帯の人		無料 (事前の手続きが必要)	
	75歳以上の人		無料	
特定健診 (血液検査・内科診察など)	40歳～74歳の人	年度に1回	国保加入者=無料 (国保以外に加入している人は、各保険者からのお知らせを確認してください)	

※70歳以上の方は、肝炎ウイルス検診と胃カメラ・肺低線量CTを除く各種がん検診が無料です。

※生活保護世帯の方は胃カメラ・肺低線量CTを除く健診の料金が、市民税非課税世帯の方は基本健診と胃カメラ・肺低線量CTを除く健診の料金が免除されます。事前に印鑑を用意し、各保健福祉センターで申請してください。

地域集団健診 専用申込書

- この申込書は、10月に実施する三原・本郷会場の集団健診の申込書です。
- 集団健診は予約制です。当日の受け付けはできません。各会場とも定員になり次第、受け付けを締め切ります。受け付けできなかった場合は連絡します。
- 待ち時間を少なくするため、受付時間を指定しています。**必ず受付時間内に来場してください。**
- 申し込みをした人には、問診票など受診に必要な物を、受診日の1週間前に送付します。

●電子申請でも受け付けています。
下の2次元コードを読み込めば、
申請画面を呼び出せます。



▲携帯電話用



▲スマートフォン用

裏面の申込書に必要事項を記入し、封筒にして投函してください

切り取り線 ✂

723-8790
126

三原市城町一丁目2番1号
三原市総合保健福祉センター内

三原市保健福祉課健康増進係 行



切り取り線 ✂

料
金
受
取
人
払
郵
便



差
出
有
効
期
間
平
成
2
8
年
8
月
3
1
日
ま
で
(
切
手
不
要
)

▲ 山折り線

締め切り

8月31日(水)消印有効

地域集団健診 10月実施 専用申込書

のりしろ

のりしろ

記入例

住所	三原市 城町一丁目2番1号		希望日	10月7日								
			会場	本郷生涯学習センター 会場								
電話	0848-67-6053		※受けたい項目に○、受けたくない(受けられない)項目に×を記入してください。									
ふりがな	さんし はなこ		基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃バリウム	大腸がん	胸部レントゲン	前立腺がん	乳がん	子宮頸がん	
名前	三四 はな子											男
生年月日 (年齢)	大正 昭和 50年5月1日 平成 (41歳)		×	受診券が必要です	生涯に一度	○	○	○	○	×	○	○

申込書 (記入面)

地域集団健診 専用申込書

※希望日・希望会場は必ず記入してください。
※いずれの会場も申し込み先着順です。

【1人目】

健診結果と精密検査の結果を市が管理することに同意し、次のとおり申し込みます。

住所	三原市		希望日	月 日							
			会場	会場							
電話	-		※受けたい項目に○、受けたくない(受けられない)項目に×を記入してください。								
ふりがな			基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃バリウム	大腸がん	胸部レントゲン	前立腺がん	乳がん	子宮頸がん
名前											
生年月日 (年齢)	大正 昭和 年 月 日 平成 (歳)			受診券が必要です	生涯に一度						

【2人目】

健診結果と精密検査の結果を市が管理することに同意し、次のとおり申し込みます。

住所	三原市		希望日	月 日							
			会場	会場							
電話	-		※受けたい項目に○、受けたくない(受けられない)項目に×を記入してください。								
ふりがな			基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃バリウム	大腸がん	胸部レントゲン	前立腺がん	乳がん	子宮頸がん
名前											
生年月日 (年齢)	大正 昭和 年 月 日 平成 (歳)			受診券が必要です	生涯に一度						

雑がみの例

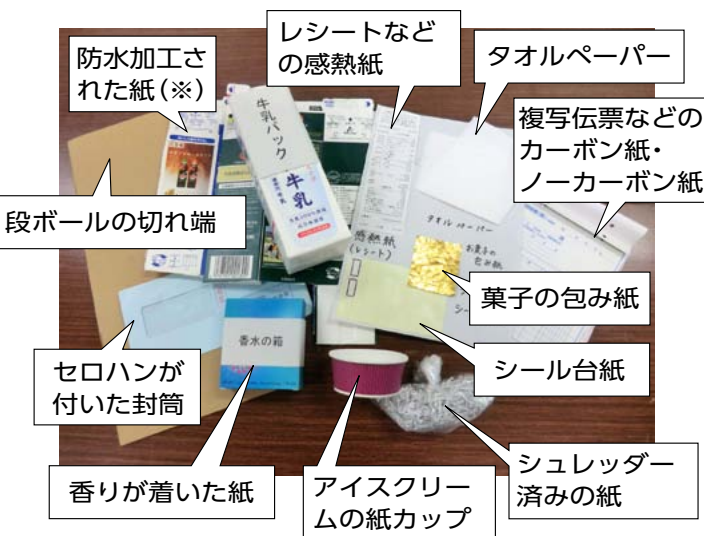


はがき・封筒 (ビニール加工・圧着・写真付きを除く)



※雑がみの種類などを確認できる「雑がみ分別ガイド」を作成しています。詳しくは環境管理課へ問い合わせてください。市ホームページにも掲載しています。

雑がみとして出せないものの例



※牛乳パックは、一部スーパーで店頭回収しています。

身近なものから始めよう！ 雑がみの分別と再資源化

雑がみとは、新聞・雑誌・段ボール・飲料用パック以外の紙で、再資源化できる貴重な資源です。家庭から排出されるごみの内訳を見ると、再資源化できる紙類は約20%で、そのうち雑がみが約30%を占めています。

市では現在、資源集団回収や古紙回収ボックス、ストックヤードへの直接

搬入を通じて雑がみを回収しています。家庭の中には多くの雑がみがあります。雑がみと分かる身近なものから再資源化に取り組んでみましょう。

環境管理課

0848・63・1210

雑がみを再資源化しよう

搬入方法



※大きい物は折り畳んでください。
※片手で持てる大きさや重さ(おおむね10kgまで)が目安です。

搬入先

- 地域での資源集団回収
- ストックヤード(八坂町清掃工場敷地内)
開場時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～12時・13時～16時30分
- 古紙回収ボックス
開場時間 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分～17時15分
設置場所 本郷・久井・大和支所、シルバー人材センター(宮沖五丁目)



9月から臨時福祉給付金・年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請を受け付けます

☎社会福祉課(給付金コールセンター) ☎0848・36・5554

臨時福祉給付金

消費税率引き上げによる所得の低い人への負担を緩和するため、臨時福祉給付金を支給します。

対象 平成28年度分市町村民税(均等割)が課税されていない人

※課税されている人の扶養親族や生活保護制度の被保護者、支給決定までに死亡した人などは対象外です。

支給額 3,000円(支給は1回)

年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)

一億総活躍社会の実現に向け、所得の低い障害・遺族基礎年金受給者に年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給します。

対象 平成28年度の臨時福祉給付金支給対象者のうち、障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している人

※年金生活者等支援臨時福祉給付金(低所得の高齢者向け)の支給対象者を除く。

支給額 30,000円(支給は1回)

対象となる可能性がある人には
8月末日までに申請書が届きます

申請期間 9月1日(木)～来年1月31日(火) 9時～17時

申請方法 窓口、郵送

申請場所 市役所本庁1階(11月まで=臨時受付窓口、12月から=社会福祉課)、各支所地域振興課
※平成28年1月1日時点で住民登録している市町村へ申請してください。

給付金を装った振り込め詐欺や
個人情報の不正取得に注意してください

・給付手続きでATM(現金自動預払い機)の操作や手数料の振り込み、メールでの手続きなどを求めることはありません

・世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報をお聞きすることはありません

※自宅や職場などに市や国の職員をかたる電話があったり、郵便が届いたりした場合は、最寄りの警察署または警察相談専用電話(#9110)へすぐ連絡してください。

ひとり親家庭・障害のある子に手当を支給します

児童扶養手当

対象 次の①～⑤のいずれかに該当する平成10年4月2日以降に生まれた子(障害のある場合は19歳までの子)を養育しているひとり親、または養育している人

①父母が離婚している

②父または母が死亡している、父または母に重度の障害がある

③父または母が未婚である

④父または母が配偶者からの暴力(DV)で、裁判所から保護命令が出されている

⑤①～③に準ずる状態にある

支給月額 第1子=9,990円～42,330円、第2子=5,000～10,000円を加算、第3子以降=1人につき3,000～6,000円を加算

※8月分以降の手当から第2・3子の加算額が増額されました。

※支給には所得制限があり、支給額は前年の所得に応じて決まります。

●次の場合などは支給できません

・平成15年4月1日時点で、支給要件に該当した日から5年を経過している(父子家庭は除く)

・子が児童福祉施設(保育所などの通所施設を除く)に入所している

特別児童扶養手当

対象 施設に入所していない、障害のある19歳までの子を養育している人

支給月額 手当等級1級=51,500円、手当等級2級=34,300円

重症心身障害児福祉年金

対象 市内に3カ月以上住み、重度の障害のある19歳までの子(施設に入所している子どもを含む)を養育している人

支給月額 2,250円

手続きが必要です！現況届

現在、児童扶養手当や特別児童扶養手当を受けている人は、8月12日(金)～31日(水)に現況届の手続きをしてください。手続きをしないと8月以降の手当を受け取ることができません。手続きをしないまま2年が経過すると受給資格を失います。

※該当する人には別途、通知をします。

☎子育て支援課

☎0848・67・6045

市民と議会をつなぐ意見交換会を開催

市議会議員が、議会の活動状況などを報告・説明するとともに、市民の皆さんと意見交換します。

とき 9月3日(土) 14時～16時

ところ 芸術文化センターポポロ

内容 ①各委員会の活動報告や説明 ②まちづくりについての意見交換

☎議会事務局

☎0848・67・6137

■報告する委員会とテーマ

総務財務委員会	公共施設マネジメント
厚生文教委員会	子育て支援
経済建設委員会	本郷地区産業団地(仮称)整備事業
築城450年事業調査特別委員会	築城450年事業調査特別委員会の設置理由と中間報告
新斎場建設調査特別委員会	新斎場建設事業
駅前東館跡地活用調査特別委員会	駅前東館跡地活用調査特別委員会における調査
庁舎整備調査特別委員会	新庁舎建設～基本設計～
議会広報特別委員会	議会をもっと知ってもらうために



国保だより

食塩摂取量と腎臓の働きが分かる 特定健診を受けましょう

今年度から三原市国民健康保険の特定健診の検査項目に、推定食塩摂取量検査とクレアチニン検査が加わりました。

塩分の取り過ぎは、高血圧の原因になるだけでなく、脳卒中、心臓病、腎臓病などの生活習慣病や胃がんのリスクを高めます。

まずは健診を受けて、自分がどれくらい塩分を取っているか、自分の腎臓の働きがどれくらいなのかを知らしめよう。

推定食塩摂取量検査

尿検査で、どれくらい塩分を取っているかが分かります

クレアチニン検査

血液検査で、腎臓がどれくらい老廃物を排出する能力があるかが分かります

☎保険医療課

☎0848・67・6050

全国高校総体の

自転車競技が開催されます

全国から選ばれた高校生による平成28年度全国高等学校総合体育大会が中国地方5県で開催されています。

三原市では県立中央森林公園で自転車競技(ロード)が開催されます。自由に観戦できます。

とき 8月2日(火) 9時～

ところ 中央森林公園 サイクリング

ロード(本郷町上北方)

内容 145人の高校生選手による全

長100kmの

ロードレース

観戦料 無料

※駐車場は有料です。



☎スポーツ振興課

☎0848・64・7219

脳と身体を鍛える

健康づくりラボの協力者を募集

市と企業、大学(広島大学・県立広島大学)が連携して実施する共同研究の協力者を募集します。

期間 9月から約1年間

※9月5日(月)・13日(火)に説明会、身体・体力測定、認知機能検査を実施します。

ところ ペアシティ三原西館1階

内容 ①アミューズメントなどで楽しむ

脳トレ②フィットネスマシンなどによる

身体活動力強化③定期的な身体測定や検診、認知機能のチェック

対象 50～70歳でジョギングなどの軽

い運動が補助なくできる人

定員 60人(申し込み先着順)

参加費 無料(交通費は自己負担)

申し込み 19日(金)までに、健康づく

りラボ事務局木村さ

ん(☎080・342

4・9806)へ

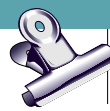
※電話受け付けは月

金曜日9時～17時。



☎経営企画課

☎0848・67・6270



平成29年度市民提案型協働事業の提案を募集

地域課題の解決や活力のあるまちづくりのため、市民の皆さんと市が協働して取り組む事業提案を募集します。

事業が採択されると、30万円を上限に経費の一部を負担し、協働で事業を実施します。対象となる事業については問い合わせてください。

対象 次の①～④を全て満たす市民活動団体 または住民組織

- ① 5人以上で構成し、半数以上が市内在住・在勤・在学である
- ② 市内に事務所または活動拠点がある

- ③ 1年以上継続して活動している
- ④ 会則や規約に基づいて運営され、会計処理を適正に行なっている

申し込み 9月30日(金)(必着)までに、提案書、団体概要書、団体の規約・名簿などを地域調整課へ

※応募の手引き、提案書・団体概要書の様式は、地域調整課、各支所地域振興課、市ホームページに用意しています。

☎地域調整課(市役所本庁3階)
0848・67・6184

あなたの力を地域のために 消防団員を募集しています



地域の住民で組織する消防団は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神のもと、火災や災害が発生した際に自宅や職場から現場へ駆け付け、地域での経験を活かした消火・救助活動を行なっています。

団員は非常勤の公務員に位置付けられ、会社員や自営業者、主婦など、さまざまな立場の人が活動しています。

消防団にはあなたの力が必要です。地域のため、消防団で活動してみませんか。

業務内容 火災予防、消火活動、救急救助活動、地震・風水害への対応など

募集期間 随時

対象 市内在住の18歳以上45歳未満で、心身ともに健康な人

申し込み先 消防本部警防課(☎0848・64・5924)

非常勤職員を募集します

任用期間 9月1日～来年3月31日

対象 平成28年9月1日現在で65歳未満の人

ものの写しを各課へ

選考方法 書類審査・面接

※業務内容など詳しくは各課・市ホームページで確認してください。

申し込み 15日(月)までに履歴書と資格を証明する

職種	報酬(月額)	勤務日・時間	業務内容 ※★は自動車の運転を伴う。	応募資格	定員	問い合わせ・申し込み先
警備嘱託員	8,520円	1日7時間45分、週29時間未満	時間外の来庁者の対応、出入者の監視、電話・郵便物の受け付けなど	久井支所での日直・宿直ができる人	1人	久井支所地域振興課 ☎0847・32・7111
家庭児童相談員	6,640円	週5日、1日5時間50分	子育てに関する指導・相談★	①大学で児童・社会福祉学などを修了した人②社会福祉主事として児童福祉分野の職務経験が2年以上ある人	1人	保健福祉課 ☎0848・67・6061
保健指導員	9,920円	週4日、1日6時間45分	保健福祉に関する指導と相談★ 高齢者の保健福祉に関する指導と相談★	保健師または看護師の免許を持っている人	2人	保健福祉課 ☎0848・67・6061
					1人	高齢者福祉課 ☎0848・67・6055
児童クラブ指導員	5,500円	週6日、1日4時間50分	小学生の遊びや生活の指導など	①保育士資格、各種教諭免許などを持っている人②大学などで教育学などを修了した人③高卒以上で類似の職務経験が2年以上ある人	3人	子育て支援課 ☎0848・67・6045

三原シティカレッジ(市民講座・夏休み特別企画) 8月からの開講分

申し込み 開講日の前日午前中までに、窓口、郵送、ファクスまたはEメールで①講座名②郵便番号・住所③名前(ふりがな)④職業(学年)⑤電話番号を県立広島大学三原キャンパス(〒723-0053学園町1-1 ☎0848・60・1200 FAX0848・60・1134 〓mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp)へ

ところ 県立広島大学三原キャンパス

※駐車場の台数に限りがあります。できるだけ公共交通機関を利用してください。

※電話での申し込みはできません。

講座名・内容	講師	とき	定員(申し込み先着順)
■プレイバックシアター :即興劇で学ぶコミュニケーション ①プレイバックシアターの基本 ②さまざまな表現手法 ③語られたストーリーからの学び	県立広島大学 教授 吉川 ひろみさん ほか	①8月20日(土) ②8月27日(土) ③8月28日(日) 10:00~16:00	各25人 ※動きやすい服装で参加してください。 ※昼食は各自で用意してください。 構内の売店・食堂は休みです。
■英語学習への誘い ①「チャーリーとチョコレート工場」 ②英語ニュースにチャレンジ	県立広島大学 ①教授 本岡直子さん ②准教授 高島裕臣さん	①8月22日(月) 13:30~14:30 ②8月23日(火) 13:30~15:00	各40人 ※中学校卒業程度の英語力が必要です。

スポーツ教室の受講生を追加募集

受付期間 定員に達するまで

保険料 高校生以上65歳未満1,850円、65歳以上1,200円

※今年度のスポーツ教室受講生は不要です。

申し込み 申込書(提出先に用意)に保険料を添えてスポーツ振興課または各支所地域振興課へ

※硬式テニスは申し込み方法が異なります。

〓スポーツ振興課

☎0848・64・7219 〓0848・67・5912

教室名	期間	曜日	時間	対象	定員(申し込み先着順)	受講料	会場
弓道・モーニング	9/1~12/22	木	10:00~12:00	成人	6人	7,000円	リージョンプラザ
弓道・ナイト	9/1~12/22	木	18:30~20:30	高校生以上	1人	7,000円	リージョンプラザ
硬式テニス・モーニング2(民間主催)	9/1~12/1	木	10:00~12:00	成人	4人	8,100円(保険料込み)	やまみ三原運動公園
硬式テニス・ナイト(民間主催)	8/25~11/24	木	18:45~20:45	成人	5人	8,600円(保険料込み)	やまみ三原運動公園

※硬式テニスは今年度からやまみ三原運動公園指定管理者のNPO法人ポラーノの主催事業となりました。申し込みは、往復はがき(1枚につき1教室)で①教室名②名前③性別・生年月日④郵便番号・住所⑤自宅電話番号⑥緊急連絡先をNPO法人ポラーノ(〒723-0143沼田東町釜山253番1 ☎0848・66・3900)へ。

※受講料は教室初日に徴収します。

第33回白竜湖ふれあいグリーンマラソン大会の参加者募集

とき 11月6日(日)10時~※雨天決行。

ところ 白竜湖スポーツ村公園(大和町和木)

種目

▶マラソン ①3km(小学生以上)②5km(中学生以上)③10km(高校生以上)④20km(高校生以上)

※20kmコースのみ制限時間160分です。

▶ふれあいウオーク(芋堀り・自然散策) 4km

※家族・グループなど誰でも参加できます。

参加費

▶マラソン 3,000円、高校生1,500円、小・中学生

1,000円

▶ふれあいウオーク 1,500円、3歳~小学生800円

申し込み 9月9日

(金)までに、申込書(提出先、市内

体育施設に用意)を白竜湖ふれあいグリーンマラソン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内 ☎08

48・64・7219 FAX0848・67・5912)へ



第16回みはら映画祭

戦後71年目の今年は、戦争を通じた親子の愛、戦後の家族の形や在り方についての作品を上映します。4日(日)には女優の香川京子さんを招き、舞台トークを行います。

ところ リージョンプラザ 文化ホール

入場料 各日1,200円

※前売り券は1,000円、前売りペア券(1日)と前売り2日間通し券は1,800円。

9月3日(土)

①10時30分～12時40分②14時30分～16時40分

母と暮せば



井上ひさしの遺志を名匠 山田洋次監督が受け継ぎ、長崎の原爆で亡くなった家族が亡霊となって舞い戻る姿を描く。母を吉永小百合、息子を二宮和也が演じる。

9月4日(日)

①10時30分～12時45分②15時～17時45分

東京物語



日本と日本人を描くという意味で、日本映画の最高峰に位置付けられる作品。故・小津安二郎監督は「親子の成長を通して、日本の家族制度がどう崩壊するかを描いてみた」と語っている。作中に尾道も登場する。

女優 香川京子さんの舞台トーク(13時30分～)

聞き手 共同通信社編集委員 立花珠樹さん



『窓から飛び出せ』で映画デビュー。数々の映画やテレビドラマに出演し、『東京物語』では年老いた両親に寄り添う次女役を好演。黒澤明監督の遺作となった映画『まあだだよ』で田中絹代賞、日本アカデミー賞最優秀助演女優賞を受賞した。

市民映画祭開催実行委員会事務局(☎0848・64・9234)

リージョンプラザ

映画のつどい

9日(火)①10時30分～②14時～

黒い雨 特別劇場

文部科学省特選映画

第13回日本アカデミー賞最優秀作品



※各上映後に本郷町原爆被害者友の会副会長 中村澄子さんによる被爆体験の語りがあります。

入場料 500円

10日(水)①10時30分～②14時～③18時30分～

殿、利息でござる! 特別劇場



入場料 1,800(1,500)円、大学生1,500(1,300)円、3歳～高校生1,000(800)円、60歳以上1,100円、どちらかが50歳以上の夫婦2人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。

※障害者手帳を提示した人は1,000円。

※年齢などを証明できる物を提示してください。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、フジグラン三原 ほか

リージョンプラザ 夏休みデジタル体験会 ～体験しよう、デジタルの世界を!!～

①6日(土)10時～12時②20日(土)10時～12時

ところ 南館 第1研修室

内容 最新のバーチャルリアリティー映像などを楽しみながら、プログラムの面白さを体験できるイベント

講師 ウェブデザイナー 坂本忠亮さん

対象 4歳～高校生

※未就学児は保護者同伴。

定員 各25人(申し込み先着順)

参加費 1,000円

申し込み ホームページ(<http://codingkids.jp/entry>)から



リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

宇根山天文台

ペルセウス座流星群観望会

12日(金) 19時～22時

内容 ペルセウス座流星群の観望
入館料 310円、中高生210円、小学生100円、小学生未満無料



夏休み特別企画 天文工作教室

14日(日) 13時～16時

内容 飛び出す3D写真を作ろう
対象 小・中学生と保護者
定員 30組(申し込み先着順)
参加費 入館料と200円(工作キット1セット)
申し込み 10日(水)までに、電話またはファクスで①住所②名前③学年④電話番号を生涯学習課へ

夏休み特別企画 プラネタリウム番組製作講座

20日(土) 10時～16時

内容 プラネタリウム番組の製作体験と上映
対象 小学4～中学3年生で簡単なマウス操作ができる人
定員 10人(多数の場合は抽選)
参加費 入館料のみ
申し込み 10日(水)(必着)までに、「プラネタリウム番組製作講座」と記入した往復はがきで①住所②児童・生徒と保護者の名前(ふりがな)③学校④学年⑤性別⑥電話番号を生涯学習課へ



生涯学習課(〒723-0015円一町二丁目3番1号 ☎0848・64・2137 ☎0848・64・0137)、宇根山天文台(☎0847・32・7145※開館日のみ。)

道の駅「よがんす白竜」

YOGANSU NIGHT(よがんす・ないと)

11日(木・祝) 17時～21時

内容 約200個のフローティングキャンドルが会場を演出。石窯焼きピザやバイキングの提供、採れたて野菜の即売など



道の駅「よがんす白竜」(☎0847・35・3022)

芸術文化センター ポポロ

気軽にライブ

晩夏にきく愛の歌 ～珠玉の歌曲を集めて～

9月19日(月・祝) 14時～

ところ ホワイエ
内容 日本とヨーロッパの歌曲からよりすぐりの愛の歌をお届けします
予定曲 初恋、落葉松、理想の人、三つのシェイクスピア歌曲ほか
出演 田坂蘭子(ソプラノ)、澤原行正(テノール)、大澤宣晃(ピアノ)
入場料 1,000円



▲澤原行正



▲田坂蘭子



▲大澤宣晃

芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

三原駅前市民広場のイベント

6日(土)～7日(日) 9時～
こっとう 骨董市&フリーマーケット

出店者の募集 出店料 1区画につき1,000円/日
申し込み 商工会議所へ

20日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集 定員 50店(申し込み先着順)
出店料 無料
申し込み 商工会議所へ

商工会議所(☎0848・62・6155)

28日(日) 10時～19時
三原・沖縄交流フェスタ

内容 ステージライブ、沖縄物産展など

三原・沖縄交流フェスタ実行委員会(☎0848・63・5057)



生活情報 掲示板

**みはら幸福さんぽ〜アツ
プロード〜を放映中**

放送日時 22日を除く月曜日

21時54分〜22時

放送局 テレビ新広島(TSS)

問い合わせ先 観光課(☎08
48・67・6015)

大規模な土地取引は届け出を

対象 市街化区域内2千㎡以上
市街化区域外の都市計画区域
内5千㎡以上、都市計画区域
外1万㎡以上

提出期限 契約締結から2週間
以内

問い合わせ先 都市開発課(☎
0848・67・6113)

農地の貸し借りには 利用権設定の手続きを

耕作する目的で新たに農地を
貸し借りするときは利用権設定

の申請が必要です。更新も手続
きしてください。

申請方法 31日(水)までに申請
書(提出先、市ホームページ
に用意)を農林水産課(☎08
48・67・6077)へ

国民年金保険料の免除・ 納付猶予制度

経済的な理由などで納付が困
難な場合は、一定の基準に基づい
て保険料が免除・納付猶予され
ます。

※基準を満たさなくても、失業
や天災などの理由で免除される
場合があります。

用意する物 年金手帳、印鑑、
失業の場合は離職票か雇用保
険受給資格者証

問い合わせ先 市民課(☎08
48・67・6051)、三原年
金事務所(☎0848・63・4
111)

マイナンバーカードの申請を

マイナンバー
カード(個人番号
カード)があれば、
1枚で個人番号・本人確認が可能
です。また、身分証明書として
も利用できます。希望する人は、
申請書(通知カードに同封)を投



函してください。

問い合わせ先 経営企画課(☎
0848・67・6270)

住宅用火災警報器の設置を

全ての住
宅に火災警
報器の設置
が義務付け
られています。命を守るため、
設置しましょう。取り付けが困
難な人は相談してください。



問い合わせ先 消防本部予防課
(☎0848・64・5927)

通貨・証券などを返還します

終戦後、海外から引き揚げる
際に税関に預けた通貨や証券な
どを返還します。心当たりのあ
る人は問い合わせてください。

問い合わせ先 福山税関支署尾
道糸崎出張所(☎0848・
23・2792)

正しい電波の利用を

電波は警察、消防・救急など
生活の安心・安全のために使わ
れています。不法無線局による
混信・妨害、テレビ・ラジオの受
信障害など、電波の困り事があ
る場合は相談してください。

問い合わせ先 中国総合通信局

(☎0822・222・3332)

資産税の個別相談・照会

とき 8月22日(月)・9月26日
(月)・10月24日(月)・11月28日
(月)・12月19日(月)
※いずれも9時〜16時。

ところ 三原税務署

内容 資産税(譲渡所得、相続
税、贈与税)の相談や照会

用意する物 具体的な事実関係
が確認できる書類など

問い合わせ先 三原税務署(☎
0848・62・3152)

登録型本人通知制度を開始

戸籍謄本などの証明書を本人
以外の第三者に交付した場合に
通知する制度です。希望する人
は事前に登録してください。

対象 市に住民登録や本籍のあ
る人

受付窓口 市民課(市役所本庁
1階)、各支所地域振興課

問い合わせ先 市民課(☎08
48・67・6175)

登記相談は予約を

法務局で登記の相談をする場
合は、事前に予約してください。

申し込み先 広島法務局尾道支
局(☎0848・23・2882)

戦没者原爆死没者追悼式・ 平和祈念式典

とき 27日(土)9時30分〜
ところ 芸術文化センターポ
ポロ

内容 献花、黙とう、平和を願う
作文の朗読、吹奏楽の演奏
※お供えなどはお受けしていま
せん。

問い合わせ先 社会福祉課(☎
0848・67・6058)

慰霊と平和祈念の黙とうを

71年前の8月6日8時15分に
広島市へ、9日11時2分に長崎市
へ原爆が投下されました。そして、
15日は終戦記念日です。

戦争や原爆の犠牲となり、亡
くなられた人たちのご冥福と恒
久平和を祈り、黙とうを捧げま
しょう。

催し

三原地域合同求人説明会

とき 23日(火)13時〜16時
ところ 市民ギャラリー(ペア
シテイ三原西館2階)

※参加事業所は市ホームページ
に掲載。

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 商工振興課(☎
0848・67・6072)
福山大学公開講座

ところ 中央公民館

とき	講座	講師
9月28日(水)	昔話を通して学ぶ生涯発達心理学	教授 赤澤淳子さん <small>あかざわじゆんこ</small>
10月5日(水)	くすりのこと、正しく知って正しく使おう 〜薬剤師をうまく利用するには...〜	教授 長崎信浩さん <small>ながさきのぶひろ</small>
10月12日(水)	備後地域の交通安全問題とその科学的 対策	教授 内田博志さん <small>うちだひろし</small>
10月19日(水)	備後地域の食文化と伝えたい継ぎたい家 庭料理	准教授 石井 香代子さん <small>いしい かよこ</small>
10月26日(水)	地方都市におけるまちなかスタジアム建 設の現状と課題	助教 藤本倫史さん <small>ふじもとりのりふみ</small>

※時間はいずれも18時30分〜20時。

定員 150人(申し込み先着順)
申し込み 9月14日(水)までに、
申込書(中央

公民館、中央
図書館、各文
化センターに



用意を福山大学総務部企画・
文書課へ
問い合わせ先 生涯学習課(☎
0848・64・2137)

三原だるまを作ろう

とき 11日を除く月・木曜日13
時〜16時、土曜日
10時〜12時
内容 土台作りから
面相描き



ところ 三原だるま工房

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎
0848・67・5877)

城下町を歩こう

とき 13日(土)・27日(土)10時
30分〜12時
ところ 集合:うきしろロビー

内容 天主台や船入槽などを巡る

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 三原観光協会
(☎0848・67・5877)

平和ポスター展

とき・ところ ①12日(金)〜17
日(水)・大和支所②19日(金)
〜25日(木)・本郷生涯学習セ
ンター③8月29日(月)〜9月
5日(月)・人権文化センター

※①③は8時30分〜17時15分、

②は9時〜18時。
内容 原爆の写真・絵の展示
問い合わせ先 人権推進課(☎
0848・67・6044)

市民ギャラリーの催し

●障害者事業所ガイドダンス
とき 25日(木)〜27日(土)9時
〜20時
●25日・26日IIパネル展、27日
II事業所の活動紹介・利用相談。
※27日は14時まで。

問い合わせ先 社会福祉課(☎
0848・67・6060)

●第13回墨峰会展

とき 8月29日(月)〜9月4日
(日)10時〜17時

※29日は12時から、4日は16時
まで。

●直美の部屋コンサート〜K A
ICOによるジャズ演奏〜

とき 30日(火)14時〜

問い合わせ先 文化課(☎08
48・64・9234)

新県美展巡回展

とき 3日(水)〜7日(日)10時
〜18時

ところ リージョンプラザ

内容 入賞・地元入選作品の展示
問い合わせ先 文化課(☎08
48・64・9234)

そば作り・エネルギー体験

●そば作り体験

とき 20日(土)9時～12時

※11月まで月1回開催。

ところ 申し込み時に案内

内容 種まきからそば打ちまで

定員 15人(申し込み先着順)

参加費 1,000円

●エネルギー体験

とき 20日(土)13時30分～15時

ところ 三原高等学校

内容 ソーラークッカーを使った料理や火起こしの体験と省エネの話

対象 小・中学生

定員 15人(申し込み先着順)

申し込み先 かんきょう会議庁

城村上さん(☎070・3968・3564)

人権学習会

とき 27日(土)13時30分～15時

ところ 大和人権文化センター

演題 家族介護を通して思うこと

講師 元法務省

人権擁護委員

三木郁子さん

定員 50人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 大和人権文化センター(☎0847・33・1308)

ンター(☎0847・33・1308)

募集

耐震診断・改修費用を補助

内容 ①耐震診断を自己負担額

1万円で実施②耐震改修費の一部を上

限60万円まで補助

対象 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅

※2階建て以下の戸建て住宅などの要件があります。

募集数 ①10棟②3棟(申し込み先着順)

申し込み 10月31日(月)までに

建築指導課(☎0848・67・6122)へ

臨時職員

任用期間 9月～来年2月

職種 ①臨時幼稚園教諭②臨時

養護教諭

賃金(月額) ①8,130円

②8,370円

勤務日・時間 週5日、1日7

時間45分

必要な資格 ①幼稚園教諭免許

②養護教諭免許か保健師資格

定員 ①5人②2人

申し込み 12日(金)までに履歴

書と資格を証明する物の写し

を教育振興課(☎0848・67・6151)へ

67・6151)へ

67・6151)へ

67・6151)へ

67・6151)へ

市民協働推進委員

任用期間 2年

内容 年3回程度開催する委員会への出席など

応募資格 市内在住で20歳以上

募集人数 2人

申し込み 15日(月)までに応募

用紙(提出先に用意)を地域調整

課(☎0848・67・6184)へ

地域密着型サービス事業所を整備する法人

募集内容 介護老人福祉施設、

地域密着型老人福祉施設入所

者生活介護、看護小規模多機

能型居宅介護、定期巡回・随

時対応型訪問介護看護、短期

入所生活介護(介護予防含む)

※募集数など、詳しくは市ホームページに掲載。

応募資格 設備・人員などの基準を満たす法人

申し込み 31日(水)までに申込

書(市ホームページに用意)を

高齢者福祉課(☎0848・67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

67・6240)へ

試験日 9月24日(土)

問い合わせ先 自衛隊尾道出張所(☎0848・22・6942)

ファミリーコンサート

とき 28日(日)14時

ところ 芸術文化センターポポロ

予定曲 かもめの水兵さん、おもちのチャチャチャほか

出演 ままちゃん

んとゆかいな仲間たち

出演 ままちゃん

入場料 中学生以上1,000円、3歳～小学生500円、3歳未満無料

※0歳から入場できます。

問い合わせ先 芸術文化センターポポロ(☎0848・81・0886)

木原道路完成をめざす標語

三原・尾道バイパスを結ぶ木

原道路の早期完成に向けた標語

を募集します。

応募資格 市内在住・在勤・在学の人

応募方法 9月5日(月)までに

申込書(提出先、商工会議所

ホームページに用意)を商工

会議所(☎0848・62・6155)へ

55)へ

55)へ

55)へ

55)へ

生涯学習講座

各講座とも申し込み先着順です。受け付けは1日(月)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
親子料理教室 乳製品を使った軽食	17日(水) 10時～13時	小学生と 保護者	8組	1,200円	10日(水)	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)
乗馬体験	18日(木) 10時～12時	大人	15人	1,600円	15日(月)	榎梨公民館 (☎0847・34・0252) ※会場は刈谷乗馬クラブ。
親子で作ろう ドリッピングうちわ	19日(金) 13時30分～15時30分	小学生と 保護者	6組	1,200円	12日(金)	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
おもしろ手芸教室	20日(土) 9時30分～11時30分	小学生以上	20人	450円	18日(木)	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
レッツ・トライ スペイン料理 炊飯器 de パエリア	23日(火) 10時～13時	大人	24人	1,400円	16日(火)	中央公民館 (☎0848・64・2137)
グラウンド・ゴルフ体験	25日(木) 9時30分～11時30分		15人	100円	19日(金)	くい文化センター (☎0847・32・7138)
これで安心 私の人生のしまい方	25日(木) 14時～15時30分		15人	100円	17日(水)	久井公民館 (☎0847・32・7139)
ドラム体験 あなたも 名(迷)ドラマー(全2回)	8月27日(土)・9月3日 (土) 18時～20時		12人	200円	8月19日 (金)	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)
脳も心も笑顔になれるアート教室	31日(水) 13時30分～15時30分		16人	800円	22日(月)	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
やさしい編み物教室	9月2日(金) 13時30分～15時30分		15人	1,500円	8月29日 (月)	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
科学体験 ラジオを作って 電波をキャッチ	9月4日(日) 10時～12時		小学3～6年 生と保護者	15組	200円	8月25日 (木)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=11日(木)
本郷・久井・大和図書館=火曜日、11日(木)

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ねむの木 おはなしのひろば
とき 6日(土)・20日(土)10時30分～11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり
とき 13日(土)・27日(土)14時～14時30分
※27日は手話通訳あり。
- 虹の会 0歳からのよみかたり
とき 19日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- ぼけっといっぱいのおはなし会
とき 4日(木)11時～11時30分
- 読書会
とき 22日(月)13時30分～15時
内容 『冗談ばかり』(永六輔/著)を読み解く

本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
とき 25日(木)10時30分～11時

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会
とき 2日(火)10時30分～11時、13日(土)・27日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
とき 27日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
とき 土曜日10時30分～11時

おすすめ本

『三番町のコタカさん 大妻コタカ伝』
工藤 美代子/著



幼少期から学問を積み、大妻学院の前身である私塾を開くなど生涯をかけて女性教育の礎を築いた大妻コタカの生き様を綴る。

『銀杏アパート』片島麦子/著

巨大なイチョウの木にもたれるようにして建つアパートで暮らすのは、訳ありの女たちばかり。広島県出身の著者による連続短編集。



『いそあそびしょうよ!』
はた こうしろう・奥山英治/作

海でお兄ちゃんが教えてくれたのは、楽しい磯遊び。自然とのふれ合いの楽しさが伝わる絵本です。



熱中症に注意を

湿度や気温の高い日が続き、熱中症で病院へ搬送される人が増えています。



こまめに水分を取る、冷房や扇風機を活用する、外出するときは帽子をかぶるなど、熱中症にならないように注意しましょう。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)、消防本部警防課(☎0848・64・5924)

精神保健福祉相談

とき 17日(水)13時30分～16時
ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)

内容 精神科医師による相談
申し込み 12日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

家族のつどい&勉強会

とき 5日(金)13時30分～15時30分
ところ サン・シープラザ4階
演題 みんなで考えよう！生きやすくなるために～三原市での取り組みを通して～
講師 地域生活支援センターのポート施設長 長谷部 隆一さん

対象 こころの病を抱える人の家族
申し込み先 精神障害者家族会

家族介護交流会

とき 25日(木)10時30分～15時
ところ 白竜湖リゾート(大和町箱川)
内容 介護の相談や交流会など
対象 要介護1以上の人を在宅で介護している家族
定員 90人(申し込み先着順)
申し込み 15日(月)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

献血に協力を

◆1日(月)9時30分～11時30分、12時30分～15時30分・市役所本庁地下
◆12日(金)10時～13時、14時～16時ラジグラ三原店
◆28日(日)10時～11時30分、12時30分～15時30分・マックスバリュ本郷店
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

ついでにチャレンジ2016

家族や友人、同僚と一緒にウォーキングしてみませんか。
実施期間 10月24日(月)～11月27日(日)
内容 2～3人で歩数を記録



対象 市内在住・在勤の人
定員 40組(申し込み先着順)
※ウォーキング講習会を受講できます。

※1日の平均歩数が多いグループには景品を贈呈します。
申し込み 9月9日(金)までに申込書(提出先、各支所)を用

意)を保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

男性の料理教室

とき 26日(金)10時～13時
ところ サン・シープラザ3階
対象 65歳以上で1人暮らしの男性か男性介護者
定員 30人(申し込み先着順)
参加費 250円
用意する物 エプロン、三角巾

介護予防講演会

とき 24日(水)14時～15時30分
ところ 市民福祉会館
演題 元気づくりで介護予防、関節を守る運動
講師 三原赤十字病院理学療法士 脇村剛史さん
申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

運動機器利用のための講習会

とき 18日(木)13時30分～15時30分
ところ サン・シープラザ3階
内容 安全で効果的に運動機器を利用するための講習会
対象 要支援・要介護認定を受

けていない65歳以上の
定員 10人(申し込み先着順)
申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

敬老祝金を支給します

対象 9月1日現在、市内に住民登録している次の年齢の人
・88歳(昭和39年4月1日～昭和43年3月31日生まれ)
・100歳(大正5年4月1日～大正6年3月31日生まれ)
※対象者には先月、案内を送付しています。届いていない人は問い合わせてください。



問い合わせ先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

アレルギー疾患相談

とき 16日(火)13時30分～15時30分
ところ 県東部保健所(尾道市古浜町)
内容 食物アレルギーや気管支ぜんそくなどの相談
申し込み先 県東部保健所(☎0848・25・4641)



こんにちは 保健師です

子育て世代包括支援センターすくすくを開設

市は先月、妊娠期から子育て期まで子育て世代の身近な相談窓口として子育て世代包括支援センターすくすくを開設しました。

「初めての妊娠で不安がいっぱい」「母乳が足りているのか分からない」「抱っこしてもおむつを替えても子どもが泣き止んでくれない」「働きたいけど保育所の入所はどうすればいいの」など、子育て世代の不安や悩みを、常駐する保健師や保育士、助産師と一緒に解消します。

相談のほかに、妊娠期・産後の乳房や骨盤のケア方法を紹介するセルフケア教室、赤ちゃんの抱き方やお風呂の入れ方を学べるマタニティー教室などを開催しています。

また、「孫を預かるけど、最近の子育て事情が分からない」という祖父母のための育児教室など、子育て世代を応援する人たちのための教室も開催していきます。

すくすくを利用しながら、安心して妊娠期を過ごし、子育てを楽しんでくださいね。

子育て世代包括支援センターすくすく

開所日 祝日を除く月～金曜日 8時30分～17時15分

ところ サン・シープラザ3階(☎0848・67・6217)

三原市保健師 小林美和

離乳食教室

とき 26日(金)①10時～10時40分②11時～11時40分

ところ 本郷保健福祉センター

内容 離乳食の進め方、調理実習、試食など

対象 ①4～6カ



母乳の悩み相談

月児②7～10カ月児の保護者
定員 各20人

用意する物 母子健康手帳

申し込み 19日(金)までに本郷保健福祉センター(☎0848・3609)へ

とき 5日(金)・26日(金)

※いずれも10時～12時、13時～15時のうち1時間。

ところ サン・シープラザ3階

内容 産前・産後の乳房ケアの話、マッサージ方法の紹介など

対象 出産前後の人

定員 各4人

用意する物 母子健康手帳

申し込み 相談日の前日までに

子育て支援センターでの相談

とき・ところ 4日(木)・さんさ
んまりん保育園、25日(木)・あやめが丘保育園

※いずれも受け付けは10時～10時30分。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

とき 11日(木) 9時～12時、14時～16時30分

ところ 興生総合病院(円一町二丁目)(☎0848・63・5500)

とき 11日(木) 9時～12時、14時～16時30分

ところ 興生総合病院(円一町二丁目)(☎0848・63・5500)

子育て応援相談

科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

とき 25日(木) 10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど

対象 0歳児と保護者

※希望者は直接、会場へ。

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

とき 24日(水) 13時30分～15時

ところ 中央図書館

内容 熱帯魚などの折り方

水遊びをしよう

とき 26日(金) 9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 ふれあい遊びや水遊び

※雨天の場合は、室内で遊びます。

対象 1歳6カ月以上の未就学児と保護者

※希望者は直接、会場へ。

用意する物 帽子、水着

問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)

とき 9月2日(金) 10時～12時

ところ 大和保健福祉センター

内容 ふれあい遊びや絵本の読み語り

対象 未就園児と保護者

申し込み 9月1日(木)までに大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)へ



笑顔あふれる明るい未来へ⑨

女性が活躍できる社会の実現のために

全ての人が互いの人権を尊重し、女性も男性も性別に関わりなく、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現には、今も根強く残っている「男性は仕事、女性は家庭」という性別による役割分担意識をなくしていくことが不可欠です。

平成26年8月に内閣府が行なった女性の活躍推進に関する世論調査では、「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」と回答した人の割合が、「子どもができれば職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい」と答えた人の割合を上回る結果となりました。

しかし、実際には出産や育児のために離職している女性が多く、こうしたライフイベントに関わりなく仕事を続けたいという女性の職業への思いと現実ギャップが生じています。また、晩婚化の進行、核家族化など世帯構成の変化への対応などの課題も存在しています。

ます。

平成27年8月には、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）が制定されました。この法律では、従業員301人以上の企業、国や地方公共団体に、女性の採用・登用・能力開発などについての行動計画の策定・公表を義務付け、女性の職業生活で活躍するための方策を推進するよう定めています。

女性が子育てしながら安心して仕事を続けるための支援や環境の整備、働き方の意識改革など、性別や世代を超え、社会全体としてさらなる取り組みが必要です。

（人権啓発広報編集委員会）

人権推進課

☎0848・67・6044

内閣府ホームページ

男女共同参画社会

検索

人権標語

（平成28年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ最優秀作品）

意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館 ☎☎兼用0848・67・1123

わいわいひろば

とき 3日(水)・4日(木)11時～12時
内容 プール遊び
対象 乳幼児と保護者
定員 各20組
参加費 50円



リトミックランド

とき 18日(木)・19日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分
内容 リトミック(音楽遊び)
対象 保護者と①0歳児②18日＝2～5歳児、19日＝1歳児
定員 各15組

親子でつくろう

とき ①23日(火)②26日(金)10時30分～11時30分
内容 うちわ作り
対象 保護者と①0～1歳児②2歳児以上
定員 各20組
参加費 100円

茶の心～和親庵～

とき 27日(土)10時15分～11時15分
ところ サン・シープラザ4階
内容 お茶のお点前
対象 3歳以上の子(未就学児は保護者同伴)
定員 各10人
参加費 250円
用意する物 ハンカチ・白い靴下



自由創作

とき 9日(火)10時30分～12時
内容 風鈴作り
対象 5歳以上の子(未就学児は保護者同伴)
定員 30人
参加費 250円



ロクさんの紙芝居劇場

とき 5日(金)11時～12時
※0歳から参加できます。
※希望者は直接会場へ。



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは2日(火)10時からです。
※開館時間は10時～18時です。月曜日・13日(土)～16日(火)は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	とき	ところ	申し込み・問い合わせ先	
法律・生活	弁護士法律相談	19日(金)※要予約。受け付けは5日(金)8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		10日(水)・24日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部(尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士法律相談	11日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
	法的トラブルの解決・窓口の案内	11日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
	交通事故・民事・家事相談	11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)	
		8日(月)・22日(月)	10時～12時、13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室尾道支所(☎0848・25・2011)	
	暴力団関係相談	11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
	消費生活相談	11日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談も可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	12日(金)・19日(金)・26日(金)※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	不動産相談	5日(金)・19日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	
	戦没者遺族相談	4日(木)・18日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	行政相談	15日(月)			
	自立サポート相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	成年後見専門相談	4日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	
	障害者なんでも相談	17日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
		3日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
		8月5日(金)・9月2日(金)※要予約。		大和保健福祉センター	
	心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570) (☎0848・86・3607) (☎0847・32・7101) (☎0847・33・1308) (☎0847・34・1214)
		10日(水)・24日(水)		本郷福祉センター	
3日(水)・17日(水)		9時～12時	久井保健福祉センター		
19日(金)		大和人権文化センター			
5日(金)		大和保健福祉センター			
教育・子育て	学校生活・勉強などの悩み相談	11日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・体罰などの相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。	
	療育・教育相談	1日(月)・22日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)	
	家庭児童相談	11日を除く月～金曜日 ※10日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
健康	健康相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ3階	保健福祉課 (☎0848・67・6053)
	認知症相談	11日を除く火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
人権	人権相談	火・水・金曜日	10時～16時	サン・シープラザ3・4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		10日(水)	13時～16時		
		11日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	
	女性相談	11日を除く月～金曜日	10時～16時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)
				本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
女性相談	11日を除く月～金曜日	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室 (☎0848・61・0122)	
女性の人権相談	11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)		
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		



▲元オリンピッククラウンターの松野明美さんが自身の体験を交えながら、夢に向かって努力する大切さを話しました(7/2 青少年健全育成大会 リージョンプラザ)



▲夜空を見上げると夏の大三角やさそり座。天体望遠鏡で見る火星や球状星団。プラネタリウムで宇宙旅行体験。参加した子どもたちは星や宇宙に思いをはせました(7/3 七夕観望会 宇根山天文台)



▲韓国の打楽器チャンゴを演奏したり、民族衣装を試着したりして韓国の文化に触れました(7/6 放課後こども教室チャンネルの演奏会 本郷生涯学習センター)

▲バイオリンリストの早稲田 桜子さんの演奏を鑑賞した後、児童は実際にバイオリンに触れて、音の出し方を学びました(6/27 芸術文化センター ポポロによる音楽普及活動 沼田小学校)



▲迫力ある演技を見た後、児童は4人1組で行なう組体操『パートナースタンプ』のトップを体験しました(7/15 如水館中学・高等学校チアリーディング部の演技披露 南小学校)



▲「しっかり伸ばしんさいよ」。広島弁の号令に合わせて体操し、ウォーキングで汗を流しました(7/11 ラジオ体操&ウォーキング 芸術文化センター ポポロ周辺)



▲山道での練習に熱が入ります

スペインのピレネー山脈で7月23日に開催されるスカイランニング世界選手権に、大和町の東徹さんが日本代表選手として出場します。

スカイランニングは標高2千m以上の山岳で行なわれる競走競技。出場するウルトラ部門は全長105km、高低差8kmのコースを、上位の選手は14〜15時間のタイムで走る過酷なレースです。

中学時代に陸上を始め、マラソンを中心に競技を続けてきました。日本選手権6位、自己最高タイム2時間19分12秒の記録は実業団選手に匹敵します。山岳レースにも意欲的に取り組み、平成25年に国内最高峰の日本山岳耐久レース

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 05

大和町から

ピレネー山脈の空を駆ける

市民ランナー 東徹さん



▲東徹さん、奈々さん、朝日くんご家族

に初出場し、大会新記録で優勝。一躍その分野でも注目される選手になりました。

実は妻の奈々さんも国内有数の市民ランナーです。同じくマラソンと山岳レースに出場し、マラソンでは2時間50分台の記録を持っています。

夫婦とも第一線で活躍するランナーですが、家庭で競技の話はほとんどしないそうです。「競技への考えが違いますし、お互いに干渉しません」と徹さん。それでも「徹さんは常に目標とするペースで攻めていく」「奈々さんは小さな事にこだわらず、自分のレースに徹する」と互いを認め、切磋琢磨してきました。庄原市で開催される山岳レースには揃って出場し、ここ数年はアベック優勝を続けています。

活躍の舞台は広がっていますが、「大和はたくさん走る仲間がいる大切な場所」と口を揃える2人。白竜湖トレイルランの開催にも携わる徹さんは「県外のランナーにも三原をPRしていきたい」と話します。

世界大会が目前に迫り、「日本代表として出場できるのが、『結果が全て』の気持ちで挑戦する」と意気込む徹さん。家族と地元応援を力に変え、ピレネーの頂へと駆け上がります。

(取材は大会前の7月中旬に行ないました)

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

安らぎの棲真寺

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 ㊚ somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

作品エピソード 撮影者 船本雄三さん

小早川隆景が父 毛利元就を招いて宴を催したという棲真寺。花の寺としても有名で初夏にはハスの花が咲きます。寺とハスの風景は古代がしのばれ、心が安らかになります。



●撮影年月 平成28年7月
●撮影場所 棲真寺(大和町平坂)

お問い合わせ先

三原の夏といえば「ヤッサー」。「ヤッサー」は室町時代に小早川隆景が三原城を築城した際、三味線や太鼓を鳴らし、思い思いに歌を歌いながら踊って祝ったことが始まりと言われています。

なんと江曾さんは、昭和45年に大阪で開催された万国博覧会



二段跳ね。1チヨン

「お腹からしっかり声を出して」と教えてくれる江曾さん。



これぞ見本!

「出した足の方に逆の足のつま先をチョンと跳ねて」と、やっさ踊り振興協議会の江曾幸子さんに教わります。



肘は肩より上、顔が見えるように!

「肘が肩より下がって顔が隠れないように気を付けて。手は高い位置のほうで踊っている姿がきれいに見えますよ」

通しで踊る前に、おはやしひの練習も。

やっさ踊り教室も残すところ4日(木)の1回のみ。踊って、踊って、踊って。やっさ祭りを盛り上げましょう。

観光課(やっさ教室について)

☎0848-676015

築城450年事業推進担当室

☎0848-610450

三原市の人口(6月30日現在)

世帯数	44,174 世帯 (+105)
人口	97,371 人 (-886)
男	46,627 人 (-338)
女	50,744 人 (-548)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

- 市県民税(第2期)
 - 国民健康保険税(第2期)
 - 介護保険料(第2期)
 - 後期高齢者医療保険料(第2期)
- 納期限 8月31日(水)
夜間収納窓口(19時まで)
4日(木)・18日(木)・25日(木)

航空機の騒音測定結果(6月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=48.0 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.7

三原の光を観よう、魅せよう。…… 16



瀬戸内三原 築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



理学療法学科2年 宮本咲希さん

のセレモニーでやっさ踊りを披露したメンバーの1人です。「万博で三原のやっさが披露されたなんて。全国的に有名なやっさを踊れてうれし」と気合いが入る宮本さん。「地方のリズムに合わせて、しっかり体を上下させて」と江曾さんの指導に、「1チヨン、2チヨン、1・2・3チヨン」とリズムをとりながら踊ります。

「やっさは歌・踊り・おはやしひの掛け合いなんです。さあ、通しで踊ってみましょう」



おはやしは大きな声で



楽しく笑顔を忘れずに

あ・と・が・き
うすぐ夏の風物詩、やっさ。体が硬いので踊り方が不自然な私はやっさ踊り教室で練習してきました▼やっさだるマンも教室に参加していて、テレビ番組の撮影中。このようすは皆さんに伝えたいと思いフェイスブックに投稿しました▼皆さんは三原市公式フェイスブックを知っていますか。市からのお知らせや、取材先での出来事、三原の風景などを写真と一緒に日々更新しています▼市のページに「いいね!」を押し応援してくださいね(Y)